こちら編集室

From EDITOR

町民と一体となる玉村町づくり

今年の夏は異常な暑さ。暑さ除けで家の中にいることが多く、 あまり健康的な生活ではなかったことを反省しています。

そのような生活でしたが、過去の資料を見る機会は増えました。その資料の中に議会だよりの創刊号がありました。2色刷りでシンプルなものでしたが、表紙の「議会だより」の文字が大きく、古典的で個性的でした。

裏表紙の編集後記では、編集 副委員長が、『これからこの「議 会だより」を通して広く開かれた 議会と町民の皆様が一体となっ て玉村町づくりをしていければと 思います』と述べていました。「議 会だよりが目指す先は町づくり」。 議会だよりを発行する中で大切 な考え方だと感じました。私もこ のことを頭に入れ、活動していき たいと思いました。 (月田 均)

議会広報特別委員会

委員長 松本幸喜副委員長 小林一幸

■女貝技 小M一辛 悉 号 羽皂火埔・H

委 員 羽鳥光博・堀越真由子 月田 均・新井賢次

発行責任者(議長) 石内國雄

ダレデモ 傍聴

次の12月定例会は2024

12.2⁻11⁻

本会議・委員会はだれでも傍聴できます。詳しい日程は11月末に議会ホームページでお知らせします。

たまむら議会川柳





【取材:新井賢次委員】



四季折々、豊かな自然が満喫できる」! 「岩倉自然公園 水辺の森」にお出かけください

岩倉橋の西に広がる「水辺の森公園」は、四季折々の表情を見せてくれる平地林と、公園内の生態系を支える小川・水辺がある魅力的なエリアです。私たちメンバー30名は環境を守るために、定期的に草刈りやごみ拾いをしています。また、季節ごとに様々なイベントを企画、特に夏の「こどもの森まつり」、秋の「フォレストウォーキング」、冬の「野鳥観察会」等は定番行事として人気があります。園内には芝生一面のにぎわい広場もあり、水飲み場・トイレ・休憩所が完備されています。ぜひご家族で、あるいはお友だちと一緒に訪れ、自然を満喫し、リフレッシュしませんか。



紅葉したもみじ回廊 爽やかな空気が 気持ちよい (秋のフォレストウォーキング)



ツリークライミングが 一番人気』 歓声が森に響く

(夏のこどもの森まつり)







高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています

